

事業番号	15 09 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）			■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	教職員住宅の維持管理事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課		
		実施期間	S25 ～	E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp		
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係							
政策の柱							

1 現状と課題

- ・赴任地における教職員の住居確保のため教職員住宅を設置しているが、経年による老朽化や貸付料収入の減少、入居率の低下により今後も宿舍を維持管理していくことが困難になることが予想される。
- ・このため、宿舍の長寿命化や廃止を計画的に進めていく必要がある。
- ・教職員住宅の保有状況・・・137棟、1,270戸、入居率・・・64.2%（令和4年5月1日現在）

2 事業目的

・「ファシリティマネジメント基本方針」により、「県有財産の総量縮小(利用の見込めない教職員住宅は廃止)」を進めるとともに、「県有財産の長寿命化・有効活用」に基づき、今後も維持していく教職員住宅の効果的な維持管理(修繕工事・保守点検業務)及び任命権者の枠を超えた相互共同利用の推進により、教職員住宅の長寿命化・有効活用を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①貸付料増収のための入居率向上

- ・教職員住宅の空室の有効活用のため、任命権者の枠を超えた相互の共同利用の推進及び維持
- ・貸付料収入及び入居者確保のため、要望の多い単身赴任者の留守家族の継続入居を認めるための条件等を検討

②教職員住宅の維持管理、長寿命化

- ・「中長期修繕・改修計画」に基づく中長期的な視点から今後維持していく教職員住宅の長寿命化を図るため、計画的に効果的な修繕や維持管理を実施



今井職員宿舍E棟

③教職員住宅の居住環境の向上

- ・「職員宿舍管理戸数適正化実行計画」を見直して宿舍の廃止を進めるとともに、地域のニーズに応じて必要な戸数を把握し予算の効率的な執行を行う
- ・入居率の向上を図るため、入居者のニーズに応え、宿舍のトイレのウォシュレット化や窓の二重サッシ化等の居住環境の向上に資する改修を実施

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
①-1	教職員住宅入居率	%	70.9	66.9	↘	64.2	↘	67.3	過去3年間の平均値を上回る値として設定しました。 (R2年度70.9、R3年度66.9、R4年度64.2)
①-2	教職員住宅 相互共同利用の拡大	人	77	76	↘	69	↘	74	過去3年間の平均値を上回る値として設定しました。 (R2年度77、R3年度76、R4年度69)

5 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		1.0
	(要求)		192,945		192,945	830	
R4年度	0	171,605	0	171,605	3,327		1.0
R3年度	0	200,407	0	200,407	21,353	176,152	1.0

事業番号	15 09 03	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	教職員住宅の維持管理事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	教職員住宅維持管理修繕費		200,407 千円	171,605 千円	(予算案) (要求) 192,945 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	管理委託経費	委託	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員住宅の維持管理（計画修繕、保守点検業務）を長野県住宅供給公社に委託 ・教職員独身寮(2寮)の管理を賄い人(各1名)に委託 ・60棟930戸（県内7地域のRC構造の宿舍） ・1寮当たり2,296千円 		
2	修繕工事費等	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員住宅に係る小規模修繕及び修繕工事を計画的に実施 ・教職員住宅に係る消防設備等の法定点検を実施 ・71棟295戸（県内W、CB構造宿舍及び住公委託外のRC構造の宿舍） 		